

令和2年度 中国四国地域飼料増産推進研修会 開催要領  
～ 国産濃厚飼料が切り開く地域活性化への道 ～

1 目 的

畜産経営の生産コストに占める飼料費の割合は4～5割と高く、また飼料の4分の3を海外に依存していることから、中国四国地域の酪農・肉用牛経営の安定化を図るためには、地域内の自給飼料の増産及び地域資源の効率的な利用を推進し、飼料を低コストで供給することが重要である。

このため、近年、中国四国地域で行われた国産濃厚飼料生産に関する取組成果について情報共有することにより、管内の自給飼料生産・利用の拡大、飼料自給率向上に資することを目的として研修会を開催する。

2 主 催

中国四国農政局、山口市、(一社)日本草地畜産種子協会

3 日 時

1日目(現地) 令和2年12月3日(木) 14:15～16:10

※ 新山口駅南口13:30貸切バス出発(所要 往約30分、復約30～60分)

※ 雨天の場合、貸切バスでは場近くの施設に移動、上映会及び解説を実施予定。

2日目(室内) 令和2年12月4日(金) 9:00～12:30

4 場 所

1日目(現地) (株)農園屋五葉のほ場 50～70人程度  
(山口県山口市上小鯖)

2日目(室内) 西の雅 常盤 60～80人程度  
(山口県山口市湯田温泉4丁目6-4)

5 参集範囲

県、市町村、試験研究機関、農業関係団体、生産者 等

6 内 容

【1日目 現地研修】

- (1) ほ場、収穫機の説明
- (2) 収穫作業の実演
- (3) 収穫機の展示
- (4) 事業実施主体の紹介
- (5) 質疑応答

岡山子実とうもろこし生産組合

山口市子実コーン地域内循環型生産・出荷協議会

山口市、ヤンマーアグリジャパン(株)中四国支社、中国四国農政局

※ 雨天の場合、貸切バスでは場近くの施設に移動、上映及び解説を実施予定。

※ 新山口駅～現地研修会場(雨天の場合、ほ場近くの施設)の移動は、貸切バスとなります。(定員50名程度)

【2日目 室内研修】

(1) 講演

- ① 「西日本地域における子実コーンの生産と課題」  
パイオニアエコサイエンス（株） 飼料・穀物種子事業部  
西日本事務所長 大畑 親一 氏
- ② 「府県におけるイアコーン生産利用体系について」  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
農業技術革新工学研究センター研究推進部戦略推進室  
農業機械連携調整役 志藤 博克 氏

(2) 取組成果報告の発表

- ① 「岡山における子実とうもろこし生産利用の取組成果報告」  
ヤンマーアグリジャパン（株）中四国支社  
アグリサポート部 専任部長 村越 好信 氏
- ② 「山口における子実とうもろこし生産利用の取組成果報告」  
山口市子実コーン地域内循環型生産・出荷協議会  
監事 野島 義正 氏

(3) 情報提供

- 「飼料作物優良品種の紹介等について」  
(一社) 日本草地畜産種子協会 草地畜産部  
主幹 武田 哲夫 氏

(4) 意見交換

(5) その他